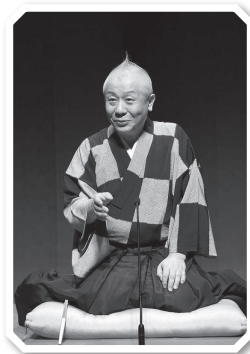


春風亭小朝・林家正蔵 二人会

春風亭小朝と林家正蔵、今を代表する名人二人の爆笑の落語をお届けします。

- ▶出演 春風亭小朝、林家正蔵
- ▶とき 平成30年3月11日(日) 午後2時開演 (1時30分開場)
- ▶ところ 文化会館 かきつばたホール
- ▶入場料 (全指定席) [一般] 3,900円 [パティオレーと会員] 3,700円
[バルコニー席] 3,500円 (会員・一般とも) [当日] 4,300円 (会員・一般とも全席)
- ※未就学児の入場は親子室に限ります。
- ※車椅子席・親子室席のチケット予約は文化会館アートセンターにご連絡ください (席に限りがあります)。
- ▶チケット発売日
[パティオレーと会員先行発売] 11月18日(土) 午前10時～
[一般発売] 11月25日(土) 午前10時～
- ※電話予約は各発売当日の午後1時～
- ▶チケット取り扱い
・文化会館チケット専用電話 (☎83-8102)
・パティオ池鯉鮒インターネット販売
<http://www.patio-chiryu.com/>
- ※公演当日知立駅北口より臨時バスあり
- ▶主催 株式会社オールドキッズ
- ▶共催 一般財団法人ちりゅう芸術創造協会
- ▶問合せ 文化会館 (パティオ池鯉鮒 ☎83-8100)



てがみ座 第14回公演 『風紋～青のはて2017～』

【あらすじ】

昭和6年9月20日「再び 東京ニテ 発熱」

宮澤賢治は、東北砕石工場のセールスマンとして上京中、病に倒れ、死の淵を彷徨う。

病身を引き摺りながら帰郷のため、最後の旅に出る。死という極限の状況に際し、思い出す。かつて亡き人と約束を交わした旅のことを。

賢治は、最後の生命を賭けて問いかける。かつて抱いた青い希望は虚しく潰えた。病んだ躰は更なる歩みを拒んでいる。そして夜の終わり、彼が目指す〈終着駅〉とは？

- ▶脚本 長田育恵 ▶演出 田中圭介
- ▶出演 福田温子、箱田暁史、石村みか、岸野健太 (以上 てがみ座)
佐藤誓、瀬戸さおり、山田百次 (劇団野の上/青年団リンク ホエイ)
実近順次、峰崎亮介、神保有輝美 (劇団民藝)

▶とき 11月25日(土) 午後2時開演 (1時30分開場)

▶ところ 文化会館 花しょうぶホール

▶チケット料金 (全自由席) [一般] 2,500円

[パティオレーと会員] 2,200円

[22歳以下] 1,500円 (会員・一般とも)

※未就学児の入場はご遠慮ください。

※開演後は入場制限させていただく場合があります。

※車椅子でお越しの人は事前にお問合せください。

※鑑賞等に障がいのある人はお問合せください。台本貸出もします。

▶チケット取り扱い

・文化会館チケット専用電話 (☎83-8102)

・パティオ池鯉鮒インターネット販売 <http://www.patio-chiryu.com/>

▶助成 文化庁 (平成29年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業)

▶問合せ 文化会館 (パティオ池鯉鮒 ☎83-8100)

